



鯨図（背美鯨）

平成 27 年 7 月 24 日

話 題 事 項

平成 27 年 7 月 17 日

資 料 提 供 済

古式捕鯨の歴史を詳細にご紹介します！

県立博物館では、紀州における本格的な古式捕鯨の始まり、捕鯨と解体の様子、鯨を余すところ無く利用してきた当時の人々の文化、古式捕鯨の終焉など、様々な角度からご紹介します。来年4月まで、下記のとおり古式捕鯨の歴史等に関わるコーナー展・パネル展・企画展を連続して開催しますのでお越しください。

記

(1) コーナー展「きのくにの古式捕鯨」

*平成27(2015)年7月18日(土)～9月6日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)

*江戸時代の太地浦を中心とした捕鯨に関わる資料を紹介し、また、人びとが様々な種類の鯨類へ深い関心を持っていたことを示す資料も、あわせて展示します。

(夏休み企画展「わかやま城探検」と同時開催)

* 展示資料：げいし ゆうちゆうきかん くじらえまき くじらさばきのず くじらず くまのがんぐぶね きしゅうくまのうらほげいずびょうぶ鯨志、熊中奇観、鯨絵巻、鯨捌之図、鯨図、熊野玩具船、紀州熊野浦捕鯨図屏風、計7件7点、(いずれも和歌山県立博物館蔵)

* 月曜日は休館(ただし、7月20日は開館し、翌21日は休館)

* 一般：280円(220円)、大学生：170円(140円) ()内は20人以上の団体料金

高校生以下・65歳以上・障害者・県内在学中の外国人留学生は入館無料

※8月28日(金)までの平日は、入館料半額(わかやま夏の節電アクションプラン)



紀州熊野浦捕鯨図屏風(太地浦・鯨陸揚げの場面)

(2) パネル展「捕鯨のまち・太地」

- * 平成 27 年 9 月 19 日(土)～平成 28 年 4 月 17 日(日) エントランスホール
- * 太地町に残された古式捕鯨にゆかりの場所などの写真パネルを展示します。
(高野山開創 1200 年記念特別展「弘法大師と高野参詣」ほかと同時開催)
- * 月曜日は休館
(ただし、9 月 21 日・10 月 12 日は開館、9 月 24 日(木)・10 月 13 日(火)は休館)
- * パネル展だけをご覧いただくのは無料です。(特別展は別途料金)

(3) 企画展「鯨(いさな)とり-太地の古式捕鯨-」

- * 平成 27 年 11 月 10 日(火)～12 月 6 日(日) 常設展示室
- * 太地町立くじらの博物館から借用した江戸時代の実物資料を中心に、古式捕鯨の歴史や技術、捕鯨に関わる文化について展示します。(企画展「仮面は語る」と同時開催)
- * 月曜日は休館(ただし、11 月 23 日は開館し、翌 24 日は休館)
- * 一般：280 円(220 円)、大学生：170 円(140 円) ()内は 20 人以上の団体料金
高校生以下・65 歳以上・障害者・県内在学中の外国人留学生は入館無料

(4) 企画展「海の国・わかやま」

- * 平成 28 年 3 月 12 日(土)～4 月 17 日(日) 企画展示室
- * 海岸沿いの村・町の風景や、漁業や海運などの暮らし、さらには水軍などに関わる資料を中心に、海を舞台にたくましく生きたきのくにの人々の営みについて紹介します。
- * 月曜日は休館(ただし、3 月 21 日は開館し、翌 22 日は休館)
- * 一般：280 円(220 円)、大学生：170 円(140 円) ()内は 20 人以上の団体料金
高校生以下・65 歳以上・障害者・県内在学中の外国人留学生は入館無料

《展示スケジュール》

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
常設展示室	7/18～9/6 古式捕鯨コーナー展示 「まのくにの古式捕鯨」		9/19～11/1 特別展 高野山開創 1200年記念 「弘法大師と高野参詣」		11/10～12/6 古式捕鯨展 「鯨(いさな)とり -太地の古式捕鯨-」		常設展示			
企画展示室	7/18～9/6 「わかやま城探検」				11/10～12/6 「仮面は語る」	12/12～1/17 「紀州の四季を描く」	1/23～3/6 「紀州を旅する」	3/12～4/17 「海の国・わかやま」		
ホール	9/19～4/17 古式捕鯨パネル展示「捕鯨のまち・太地」									

担当課(室)	文化遺産課	和歌山県立博物館 学芸課
担当者	普及班長 山東美代	学芸課長 竹中康彦
電話	内線 3736	073-436-8684(直通)
E-Mail	—	admin@hakubutu.wakayama-c.ed.jp

(※資料カラー画像を提供できます。このメールアドレスに、その旨ご連絡ください。)